

教授

倉富 史枝

■ 学歴

1. 1995 年 久留米大学修士課程修了

■ 学位

1. 修士（文学）（

■ 研究分野

1. ジェンダー論
2. 家族社会学
- 3.

■ 研究キーワード

1. ジェンダー構造
2. 日本型近代家族
- 3.

■ 研究課題

1. ジェンダー論に関して日本の近代化に伴うジェンダーの構造化を中心に考察する。また、ジェンダー意識の形成の過程と現在の意識変容を把握し、今後の女性と男性のキャリア形成連についても考察する。
- 2.

■ 担当授業科目

1. 共生社会とジェンダー（前期）（人文学部及び保健福祉学部の全学科、保育科の2年次）選択
2. インターンシップ（前期）（英語学科）選択
3. ライフイベントとキャリア支援（前期）（人文学部及び保健福祉学部の全学科2年次）選択
4. キャリア開発（後期）（人文学部及び保健福祉学部の全学科1年次）必須
5. 女性史（後期）（人文学部及び保健福祉学部の全学科）選択
- 6.
- 7.
- 8.
- 9.
- 10.

■ 授業を行う上で工夫した事項

※ 助教・助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項

1.	授業科目名【共生社会とジェンダー】 ジェンダー平等や男女平等教育、ハラスメント、性暴力の根絶などのテーマでワークショップを実施した。社会や学問に存在する性差に関わる既成概念や諸問題について講義で学習し、学んだことについてグループに分かれて意見交換した。性別にとらわれずに、国籍、人種、障害の有無などに関わらず多様な人々との共生社会のあり方について当事者性を持って考えられるよう、双方向でのアクティブラーニングで授業を進めた。
2.	授業科目名【インターンシップ】 実際の職場で就業体験する教育プログラムであるインターンシップを通じて、自らの職業観、勤労観を構築することを目的とする。就職そのものや自らの適性について考えを深めるために、就業体験の前に、6時間の座学の時間を設け、実務家として経験豊かな外部講師（一般社団法人学生就職支援協会職員）に講義を依頼した。
3.	授業科目名【ライフイベントとキャリア支援】 職場での管理職への昇進、起業、専業主婦など、女性の働き方やライフスタイルは多様化している中で、様々なライフイベントに際し、具体的な自分のキャリアと主体的に結び付けて考えられるよう、障害となり得る社会的要因を様々な角度から最新のデータや事例を示して解説した。多様なロールモデルを外部講師として招き、質疑応答の時間で交流し、学生のキャリア形成のイメージを高めた。 授業科目名【キャリア開発】
4.	これからの社会情勢を見据えてキャリアに関する最新の情報をネットで示した。多様な分野から外部講師から講師を招き、多角的な視野でキャリア形成ができるよう支援した。 講義内容を自分のキャリアと結び付けて考えられるよう、レポートを作成させた。
	授業科目名【女性史】
5.	現在の日本の女性の意識形成の過程を確認するという趣旨で、主に明治以降と第2次世界大戦後の教育や政治体制を対比させ、さらに、近代化が現在の学生の実態に与えた影響を理解し、歴史を生きた情報として学習意欲を高めた。卒業後、就職や家族形成など自己決定する際に、社会の仕組みの歴史的背景を理解したうえで適正に情報選択できるよう、課題を提供した。

■ 学会における活動

	加入時期	所属学会等の名称	役職名等（任期）
1.	1993年9月	西日本社会学会	
2.	1993年10月	日本社会分析学会	
3.			

■ 研究業績等に関する事項（2024年度）

	発行又は 発表の年月	著書、学術論 文等の名称	単著・ 共著の別	発行所、発表雑 誌等又は発表学 会等の名称	概 要
（著書）					
1.	特になし				
2.					

3.					
(学術論文)					
1.	特になし				
2.					
3.					
(翻訳)					
1.	特になし				
2.					
3.					
(学会発表)					
1.	特になし				
2.					
3.					

■ 外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）

(1) 共同研究				
	研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（ ）内は学外者	交付決定額 (単位：円)
1.	特になし			
2.				
3.				

(2) 個人研究				
	研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考
1.	特になし			
2.				
3.				

■ 社会における活動

	任 期 期 間 等	団体・委員会等の名称 (内 容)	役 職 名 等
1.	2002 年 3 月～現在に至る	特定非営利活動法人福岡ジェンダー研究所	理事兼研究員
2.	2014 年 4 月～現在に至る	福岡県同和問題をはじめとする人権問題に係る啓発・研修講師団	講師

3.	2017 年 7 月～現在に至る	福岡県エイズ・性感染症対策推進協議会	委員
4.	2017 年 7 月～現在に至る	福岡県人権施策推進懇話会	委員
5.	2015 年 4 月 ～現在に至る	古賀市男女共同参画審議会	会長
6.	2017 年 4 月～現在に至る	志免町男女共同参画推進審議会	会長
7.	2018 年 8 月～現在に至る	九州大学文学部同窓会	会長
8.	2023 年 4 月～現在に至る	篠栗町男女共同参画推進審議会	会長

■ 学内における活動等（役職、委員、学生支援など）

	任 期 期 間 等	会議・委員会等の名称 (内 容)	役 職 名 等
1.	特になし		
2.			
3.			